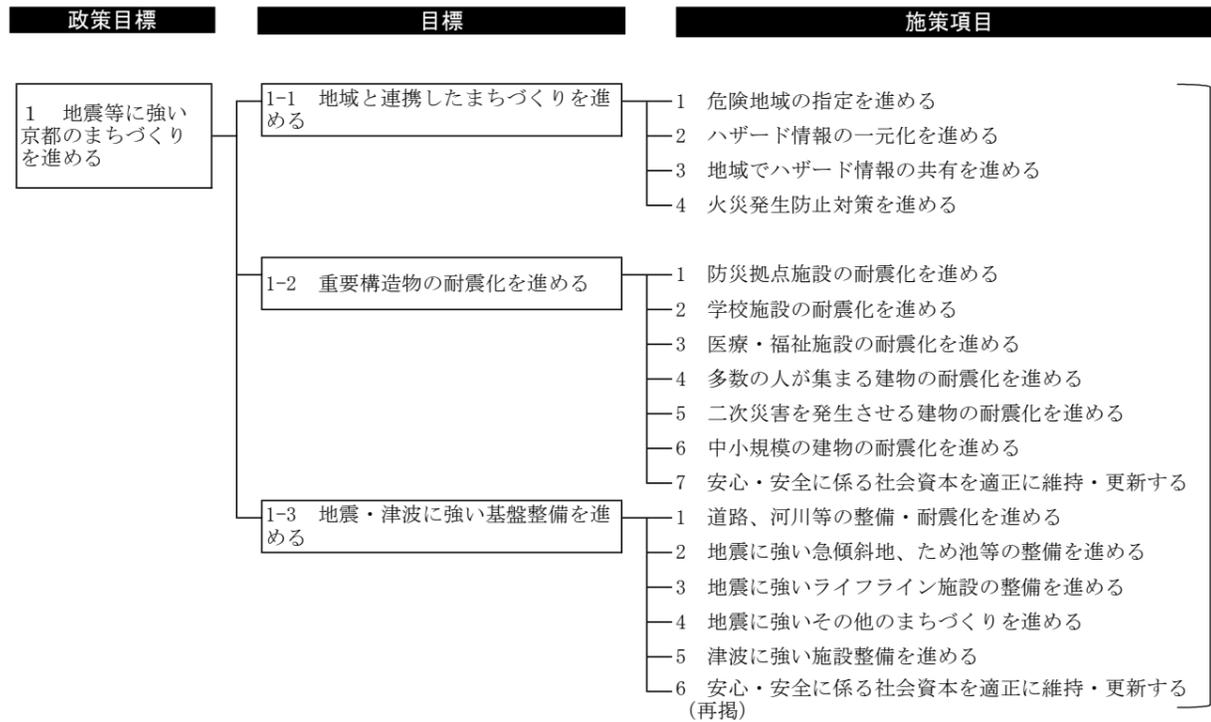


第三次京都府戦略的地震防災対策指針の体系図

基本理念	南海トラフ地震等の発生の可能性が高まる中、従来の対策を超える徹底した地震防災対策に迅速に取り組み、府民の生命と生活を守る
減災目標	府域の概ね全ての住宅の耐震化、減災化住宅化を進めるとともに、公共施設等の耐震化等に取り組み、南海トラフ地震及び直下型地震の死者を概ね4分の1に軽減する

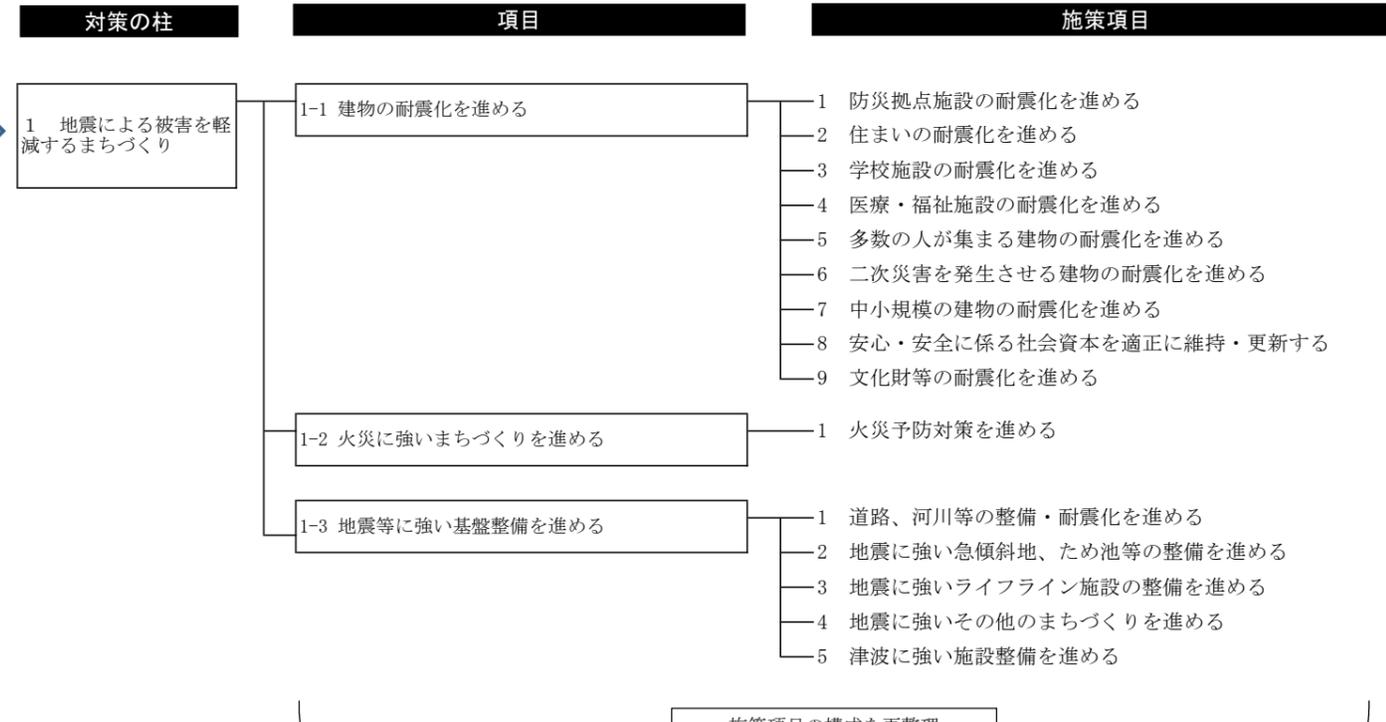


継続

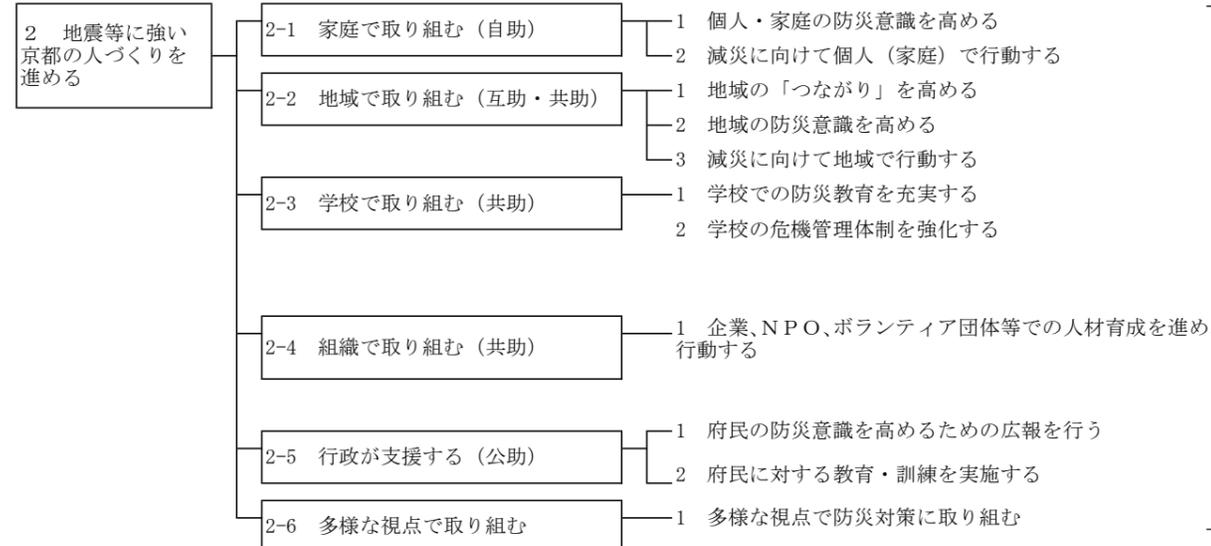
第四次京都府戦略的地震防災対策指針の体系図

資料1-3

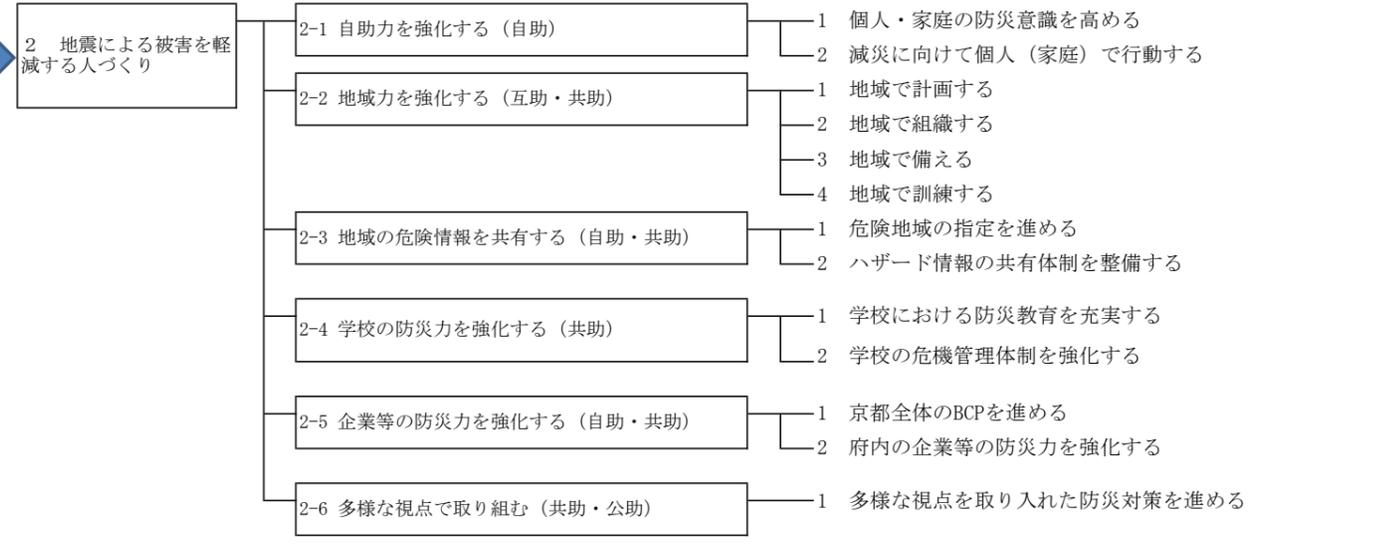
基本理念	南海トラフ地震及び直下型地震の発生の可能性が高まる中、これまでの災害からの教訓を踏まえ、ハード・ソフト一体的な地震防災対策により災害に強い京都を実現し、府民の生命と生活を守る。
減災目標	ハード・ソフト一体的な地震防災対策を推進するとともに、被災者の命と健康を守るきめ細やかな対策により被害を最小化し、死者ゼロを目指す。



施策項目の構成を再整理



継続



施策項目の構成を再整理

削除

(対策の柱1へ統合)

(対策の柱5へ統合)

